

発行日 2011年1月18日
編集責任 さいたま市議会議員

土井裕之 (無所属)

tel 048-886-2858
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net
HP http://doih.net

FROM EDITOR

放置していた歯痛も、噛むたびに両側に激痛が走り万事窮す。ラーメン時の涙は人生初。医者嫌いの私も観念し歯医者へ。診断の結果は…片側は虫歯、もう片側はその虫歯側の痛み回避のため極度の負担をかけて歯ぐきの奥で炎症を起こしたそうです。この寒さも相まって、左の頬はぷくりと腫れてしまうほど酷くなりましたが、ようやく鎮静化を迎えてきました。



<http://doih.net>

ツイッター (doihiroyuki)
DOI-LOG (ブログ) 更新中!
ぜひお立ち寄りください。

PAST 主な出来事

- 1月10日 成人式
- 1月11日 会派会議/会派研修
- 1月14日 南区自治連新春懇話会

FUTURE 次週の予定

- 1月19日 予算提案の市長回答受取 / 会派会議
- 1月20日 構想日本懇談会
- 1月21日 真田教授講演会

2月議会は
2月1日から3月4日までの予定です。

編集責任 さいたま市議会議員
土井裕之

profile:

1971年旧浦和生まれ。川口北高校卒業。武道・市民運動を経て1999年より浦和市議2年。3市合併時に辞職。2003年・07年さいたま市議当選。08年、明大公共政策大学院卒業(修士)。空手5段、防災士取得。



【連載】さいたま市の課題

①見沼たんぼ



さいたま市南東部に位置する、1230haにわたる首都圏最大の自然地域。たんぼや畑、雑木林、河川や見沼代用水によってつくられる田園風景と、生きものを育む豊かな自然が現在も残されている。独特の文化・伝統も継承されている。徳川吉宗が井沢弥惣兵衛を登用し「見沼溜井」を干拓。戦後すぐにカスリーン台風の洪水被害の教訓から、治水のため開発を抑制。見沼3原則により農地転用は制限され開発行為が不可能となった。県からさいたま市に主体が引き継がれ、保全から「活用・創造」の流れにある。地権者の苦悩など各種課題を抱えるが、民間活用や生物多様性の観点などを盛り込んだ新たなステージに向けて行く段階が来ている。また、市の担当者の縦割り対応を改め、横断的一体的な対応を提案している。

【連載】納税者主義!!
「1. 納得と理解を得る 説明責任を徹底する 議会・行政を！」の解説

納めた税金が「何に」「いくら」「どんなこと」に投じられ、その結果「どんな成果」をもたらしたのか。こんな説明を受け、その説明で納得と理解を得ることができるような、そんな説明のできる議会・行政の実現を目指したい。納税者が納得して税金を納めるといふ本筋をいきたいものだ。

1. 納得と理解を得る説明責任を徹底する議会・行政を!
 2. 税金は必要な事業に集中を!
 3. 負担を増やす前にやるべきことがある!
 4. 自立支援で納税者となるチャンス!
- ※次回は「2」を説明します。

【連載】

「事業仕分け」結果活用③

市営住宅事業

【解説】住宅困窮者のために公営住宅があるが、肝心の困窮者の現状について担当職員は説明できなかった。まずは把握に努めるべきだ。また、このご時世、住宅を建設するコストを捻出できないことから、県営住宅との連携や民間の余った住宅を活用することも視野に入れる必要がある。

幼稚園管理運営事業

【解説】市内唯一の公立幼稚園。もはや研究のために幼稚園を維持する必要はない。廃止も視野に入れての検討が必要である。

事業番号	事業名	仕分け結果	会派政策提案
A-5	市営住宅事業	要改善	住宅困窮者の把握に努め、県との連携を強化し、民間住宅の活用を図ること
A-6	幼稚園管理運営事業	不要	将来的には廃止も視野に入れ、市立幼稚園の在り方を検討すること

所属委員会

市民生活常任委員会【委員長】・議会運営委員会
見沼田圃将来ビジョン特別委員会・予算委員会

MEMO

災害伝言ダイヤル…171
帰宅困難者支援場所…コンビニ・都立高校ほか
児童虐待通報ダイヤル…0570-064-000